



こもれびのいえ 通信

2021年5月1日発行
NPO法人 こもれびの家
八女郡広川町一條1065-7
TEL 0942-53-5511

福岡県（久留米市）でも緊急事態宣言はどうか？ とても心配です。

非常事態宣言解除後

一か月間もなく、又もや新型コロナウイルスで周辺が大変なことになっている。若い方の感染（変異株が若年層に拡大）、学級閉鎖、施設等のクラスター（他の事ではない自らの問題として、利用者の方を守る）、コロナ禍の感染が耳に入り、戦々恐々としています。いつ終息するかわらかないが、一人一人が集団の中に行かない、マスク、手洗い、消毒の徹底、密にならないようにする、を気を付け、一日も早く終息することを願う。

※こもれびの家でも利用者の家族、スタッフ・スタッフの家族への協力のお願いの手紙を出しました。皆で協力して大きい問題にならないよう気を付けたい。

こもれびの家では託児の子供から、学童、宅老まで皆元気に過ごしています。天気の良い日は外気に触れ、外で遊び、抵抗力のつく食事をし、皆で頑張っています。周辺の方も大きい問題にならないようみんなで気をつけましょう。

理事長 毛利赫子

デイサービスのようすです



こもれびの家の日常です

第2こもれびの家の庭のサクランボの木に沢山の実がなりました。



畑の豆の収穫です



サクランボの木です



サクランボの実はどれくらいとれたでしょうか



豆を収穫後下処理をします



●5月の誕生日

10日 高鍋 貢さん

託児と学童のようすです



畑にいろんな種類の野菜を植えました

近所の藤棚の下で

☆託児の子どもたちの様子☆

- ☆山本ゆうた・・・少しずつ自分でスポンをはいたり、靴をはいたり「やってみよう!!」とする気持ちが芽生えてきましたよ。
- ♡永石りこ・・・名前を呼ぶと”はい”とかわいらしい声でお返事。手もあげてくれてほっこりします。
- ♡川浪とき・・・遠くの玩具を取ろうとする姿がありそろそろハイハイの準備・・・。一つ一つの成長が楽しみ
- ♡樋口ゆい・・・にっこにっこ笑顔がチャーミング。こもれびの家での生活リズムが出来てきました。
- ♡鍋島ももか・・・ヤギたちに興味はあるけれど、ちょっぴり怖いももか。でもお友だちが草をあげてるのを見ているよ。喜びをことばに出してくれます。

☆学童の子どもたちの様子☆

- ☆幾野ともひろ・・・スタッフが声を掛けなくても自分でしっかり宿題に取りかかれます。
- ♡江崎いちか・・・進級しても年下の子どもたちの面倒をよく見てくれるステキなお姉さんです。
- ☆村山りゅうせい・・・代表のおにぎりが大好きで、その中に入っていた梅干しの種をこもれびの家の庭に埋めて育ったらうめぼしを作るそうです。
- ♡長野ゆうひ・・・お手紙を書いたり絵を描いたりするのが好きでよく「紙ください」と(笑)
- ♡澤田いぶき・・・年下の子にも目がいくようになり声をかけてくれます。
- ♡岩見そら・・・ヤギさん大好き。餌やりにいこうよとスタッフを誘っています。



藤の花を見に行きました



竹の子掘りです。



竹の子掘りができるようになりたい



お庭でご飯。おいしい!

●5月のうた



こいのぼり



かしわもち



菜の花がいっぱい



お姉ちゃんたちといっしょ